

人の心

相手の立場に立って想い、尽くす。
介護の文化的魅力は
人間力を高めます。
介護を「憧れの職業」に。



社会福祉法人楽寿会
有馬万紀子（茶名：宗貴）

社会福祉法人 楽寿会 特別養護老人ホーム楽寿の園 副園長。修士（人間科学）・社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員。職員や地域の高齢者を対象にうつ病予防などのメンタルヘルス対策にも力を入れている。



茶道裏千家淡交会
松井宗賀

一般社団法人茶道裏千家淡交会 静岡支部所属。青年部全国代表者会議副議長、青年部東海ブロック長などを歴任。静岡市内で小学生を中心とした、子供茶道教室も実施している。

「相手に喜んでほしい」「
という気持ちがあれば、
お点前は自然とついてきます。
茶道の精神で社会を豊かに。」



——相手の立場に立つて想い、尽くす。
介護の文化的魅力は
人間力を高めます。
介護を「憧れの職業」に。

有馬 きつと相当な鍛錬が必要ですね。

松井 はい。ただ技術だけでなく、「相手の立場に立つて想い、尽くす」という精神が大切です。

——介護も、気持ちを体現する仕事だから、親しみやすいのだと思います。茶道のお点前が決まっているように、介護にも展開手順があります。例えば、介護福祉士の食事の際の対応。(1)ご本人の状態を確認するなど、(2)体調を把握、(3)物の用意、(4)挨拶とメニューの紹介など、(5)アクション前の言葉かけ、表情の出し方、力加減などを同時に配慮しています。

有馬 介護も、気持ちを体現する仕事だから、親しみやすいのだと思います。茶道のお点前が決まっているように、介護にも展開手順があります。例えば、介護福祉士の食事の際の対応。(1)ご本人の状態を確認するなど、(2)体調を把握、(3)物の用意、(4)挨拶とメニューの紹介など、(5)アクション前の言葉かけ、表情の出し方、力加減などを同時に配慮しています。

松井 きつと相当な鍛錬が必要ですね。

——なぜ、樂寿会で茶道を？

有馬 高齢者は様々な経験を積んだ、いわば叡智の塊です。私たちはその恩恵に預かり、日頃から様々なことを学ばせていただいている。以前、当法人のケアハウスに裏千家静岡支部の肥田先生という方が入居されていて、先生から茶道を学び始めました。今から12年前のこと

です。

松井 肥田は私の師範に当たります。とても素敵なお方でした。

有馬 はい、とても！肥田先生の人間性に惹かれて、茶道の魅力に取り憑かれた職員もいるほどです(笑)。また、茶道の精神には介護で重要な「相手の立場に立つて想い、尽くすこと」「基本の大切さ」が詰まっていました。茶道を学ぶことで、サービスの向上につながっています。

松井 樂寿会の皆さんのが勉強家なのは、そんな理由もあったのですね。

——ご本人の状態を確認する仕事、だから、親しみやすいのだと思います。茶道のお点前が決まっているように、介護にも展開手順があります。例えば、介護福祉士の食事の際の対応。(1)ご本人の状態を確認するなど、(2)体調を把握、(3)物の用意、(4)挨拶とメニューの紹介など、(5)アクション前の言葉かけ、表情の出し方、力加減などを同時に配慮しています。

有馬 はい。ただ技術だけでなく、「相手の立場に立つて想い、尽くす」という精神が大切です。

——流れのような身のこなしが美しいですね。茶道は難しいイメージがありますが、実際に見るとき憧れの気持ちを抱きます。

松井 お褒めいただき嬉しいです。確かに茶道には細かな決まり事が沢山あります。茶道は難しいイメージがありますが、実際に見ていました。今回対談を通して見えてきたのは、茶道と介護の意外な共通点でした。

Next Rakuju

社会福祉法人楽寿会は、茶道に触れ合う中で
「介護文化（介護の魅力で心の豊かさが育まれる文化）」を築き、
その魅力を広げるための取り組みを始めています。



教養を磨き、魅力ある人を目指す。
樂寿会茶道部では、
誰もが茶道を学べます。

月に一度開催される松井先生のお稽古は、全てのスタッフが平等に参加できるよう工夫されています。初心者はまず先輩に割り稽古をつけてもらい、基本を職員間で学んでいくのだそう。茶道は職員同士のコミュニケーションツールの一つとしても役立っています。職員の豊かな心を育み、「介護文化」を一層深めていきます。

育んだ教養を生かし、發揮する。
年間を通して様々な茶会を開いています。

茶道から学んだことを実務に生かさなければなく、施設内開催の茶会でも腕前を披露できます。敬老茶会、子供茶会、季節ごとの茶会など年数回程、発表の機会があります。楽寿会のある美和地域は静岡最古の歴史をもつ本山茶の生産地でもあり、楽寿会では茶道で海外からの施設視察団をもてなすこともあるそうです。



『介護文化』を世の中に発信する。
介護技術コンテスト最優秀賞や
介護の未来ナビゲーターも輩出。

静岡県主催の介護技術コンテスト最優秀賞受賞者をこれまでに6人（第7回2018介護技術コンテストでも受賞。詳細はP66）を輩出し、その中から社会に介護職のやりがいや喜びを発信する「介護の未来ナビゲーター（県知事による委嘱）」に選出されたスタッフも在籍しています。施設外に飛び出した今後の活躍が、「介護文化」を広めると期待しています。



**社会福祉法人
樂寿会**
(楽寿の園)
高齢者総合福祉エリア)
静岡市葵区与左衛門新田74-6
TEL./054-296-1111(代)



「就職見学会」開催♪

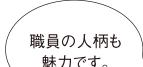
～この出会いが人生を変える？実際に働く場所を見てみよう

【日 時】毎月開催。詳細はHPへ。<http://www.rakuju.or.jp>

【対 象】介護職(未経験の方もOK)、看護職(正・准)、保健師、医師
生活相談員(社会福祉士)、PT(理学療法士)、OT(作業療法士)
主任介護支援専門員、介護支援専門員(ケアマネジャー)、運転業務など

【参加方法】事前にお電話にてお申し込みください。(担当 総務課)

【開催場所】特別養護老人ホーム楽寿の園 会議室 静岡市葵区与左衛門新田74-6



A photograph of two women in traditional Japanese attire sitting on the floor in a room with a large arched shoji screen in the background. The woman on the left is wearing a light beige blazer over a white top and maroon pants, smiling and looking towards the right. The woman on the right is wearing a blue kimono with a gold belt and a red and white patterned sash, also smiling and looking towards the left. They are both sitting in a cross-legged position on a tatami mat.

くすこと」かとても重要なことです。例えば「今日の栗ご飯の栗の黄色が綺麗ですね、ホクホクしててとっても美味しそうですよ。〇〇さんの近所では栗拾いをしたそうですね」といった具合にすると、食欲が引き出され心地よく食事をしていただけます。

松井 茶道もお点前がいくら美しいても、そこに心がなければ何の意味も成しません。皆さんも相手を前に、知識、技術、人間性を総動員させているのですね。

有馬 はい。最近介護も茶道のような総合芸術になりうる要素があるんだ、と思うようになりました。また、誰も気付かない部屋のカーテンを閉めたり…。お花を摘んだり、西日の強い様な所にまで心を配る茶道の精神は、職員の「気付き」の水準を上げていると感じます。枯れたお花を摘んだり、西日の強い部屋のカーテンを閉めたり…。静岡県主催の介護技術コンテストの最優秀受賞者を次々に輩出しているのも、茶道の精神の賜物のように感じています。

松井 それは嬉しいですね。私は茶道を通して世代や業種を超えた方々と、より豊かな社会を作るお手伝いがしたいと常々思っていたんです。

松井 茶道の世界では、『より習い十を知り、十より返るものとのその二』と言い、高度なお品前を学ぶ許しを貰うたび、基本のお点前を繰り返し練習します。基本的に戻るたびに発見があり、より高みを目指していきます。

有馬 相手が変わればまた基本に戻る。私たちの努力も尽きることはありません。また、基本がしっかりとしていると心の支えにもなりませんか？介護は人の死にも関わる職業です。思い悩むだけ不安を感じた時には、自分が心を支え、乗り越える強さをくれます。

松井 私も悩みがある時に稽古をつけていただくと、気持ちが落ち着きます。

有馬 課題を乗り越えた職員は、ひときわ人間的魅力が増します。だから介護には人間性を高められる魅力がたくさん詰まっているんですね。私はこれを伝えています。

介護文化として確立していくたいです。それにあたり、先生のように鍛錬を積まれた方が良い近にいることも、とても良い影響を受けています。いてください。だけで背筋が伸びますもの！

松井 ありがとうございます。私もより高めます。

敬老茶会はどうでしたか？
有馬 大変好評でした！また高齢者は暮らしのマナーとし茶道を学んでいる方が多い世です。教養の高い方が多いため私たちも高齢者に見合った魅力的な人間にならなければ、と確認しましたね。

――お一人の今後の夢は？

松井 茶道を通じてより豊な社会をつくりたいです。茶の敷居の高いイメージを払拭して、多くの方が茶道を知る機を増やしたいです。どこかで茶道に触れ興味の種が蒔かれれば、いずれ芽吹く時が来るはず。そうして細く長く茶道を承し、伝統文化の魅力で社会お役に立てれば嬉しいです。

有馬 介護は相手を直接的幸せにできる上に、人間性をくことのできる魅力的な仕です。私たち世代の課題は、介護を文化的に発展させ、その仕事をしている人って素敵！」介護の仕事に就くと格好いい人なれる！」と、憧れの職業になら最高ですね。そのため、